

警告：記載なし

禁止・禁忌

- ・本品は医師、専門の者以外は使用しないこと。
- ・本品を改造・分解しないこと。故障の原因になります。
- ・イヤピースが装着されて内場合は使用しないこと。

【形状・構造及び原理】

通常、リスニングヘッドに膜があり、この膜が分岐Y字型チューブによってイヤーオリーブ（ユーザの耳に挿入する）を備えたヘッドギアに接続されている。通常、以下の2つの形式がある：1. 臨床・病棟活動に用いる汎用聴診器。2. 心臓専門医が使用する強化聴診器。本器は振動板から聴取された音は本体中心部にある音道を通りシャフト、チューブ、耳管、イヤピースに送られ両耳に入る。

本品はチェストピース、シャフト、リング、振動板、チューブ、耳管、イヤピースからなる。

- ・ 主な聴診器の写真

**【使用目的及び効果】**

- ・ 体内音を聴き取り、病状を診断する。

【性能及び安全性に関する規格】

番号	部 品 名	原材料
1	チェストピース	アルミニウム
2	シャフト	アルミニウム
3	リング	合成樹脂
4	振動板	ガラスエポキシ
5	チューブ	塩化ビニール
6	耳管	アルミニウム（真鍮）
7	イヤピース	ポリプロピレン

【使用方法】

1. 耳孔に合ったイヤピースをえらびます。
2. イヤピースの穴に耳孔を合わせます。聴診器の振動板面に平行に合わせ聴取する。
3. イヤピースの着脱方法
左に回してネジを緩め取り外します。
右に回して取り付けます。

【使用上の注意】

- 1.本品は聴診以外には使用しないで下さい。
 - 2.チェストピースを叩かないでください。
 - 3.本品は聴診専用です。大きな音は聴かない用にして下さい。
 - 4.本品を振り回さないで下さい。
 - 5.チューブの塩化ビニール製です。 皮脂等で1年ほどで硬化することがあります。使用後は良く吹いて下さい。
 - 6.聴診を確実にするため、リング、イヤピースの取り付けが緩んでないか確認すること。
 - 7.振動板、リング、イヤピース等に傷が有る場合は使用しないでください。
 - 8.耳管、チューブ、チェストピースの音道に異物が入らないようにする。
- (耳管)
- 1.耳管用のバネがおれた場合は正しい聴診が出来ません。異物の混入に注意して下さい。
 - 2.耳管を曲げたり叩いたりしないで下さい。

【保管方法及び有効期間】**保管方法**

1. 清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管する。
2. 急激な温度変化の或場所、極度に高温、低温に変化する所、直射日光の当たる場所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所等は避けて下さい。
3. 水のかからない場所に保管する。

有効期間

1. 長期保管後（1年以上）の使用前には、販売店または弊社で点検を受けてから使用する。

【包装】 1個／箱**【文献請求先】**

氏名又は名称 タカチホメディカル株式会社
住 所 〒182-0036 東京都調布市飛田給1-45-4
電 話 番 号 042(498)1911

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称、住所】**製造販売業者：**

タカチホメディカル株式会社
〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-45-4
Tel 042-498-1911

製造業者：

キルヒナー ウィルヘルム カンパニー
(ドイツ)
Kirchner & Wilhelm GmbH + Co.KG